

第3章 基本的な考え方

1 こども計画が目指す岡垣町の姿

全てのこどもを大切に。全てのこどもが自分らしく！
将来(あす)への希望が輝くまち 岡垣

○目指す町の姿に込めた思い

『全てのこどもを大切に。』

大人・社会の視点から、これからもこどもを社会の一員として認め、尊重していくという思いを込めました。

『全てのこどもが自分らしく！』

ワークショップ内でのこども達の願いにあった「多様性を受け入れてほしい」や「みんなが楽しく笑顔で悩み事がなくなれば」などの意見を踏まえ、こども達が自分らしく生活できる社会を目指していくという思いを込めました。

『将来(あす)への希望が輝くまち』

ワークショップ内でのこども達の願いにあった「こどもが夢を持つことができる」や「若い世代の人が活躍できる」などの意見を踏まえ、こども達が夢や希望を抱き、叶えていける社会を目指していくという思いを込めました。

2 基本目標

(1) 全てのこどもが持つ権利の保障

こどもを権利主体として認識し、こどもが意見を表明する機会や多様な社会的活動に参加する機会が確保され、年齢や発達の程度に応じて、意見が尊重され、最善の利益が優先して考慮されるよう支援するとともに、社会の理解促進に取り組み、こどもが持つ権利を保障します。

(2) こどもが健やかに育つための成長段階に応じた環境づくり

こどもの状況に応じて必要な支援が特定の年齢で途切れることなく行われ、自分らしく社会生活を送ることができるよう社会全体で切れ目なく支えます。

(3) きめ細やかな対応が必要なこどもへの支援

全てのこどもが幸せな状態で成長できるよう、困難な状況におかれているこどもを、個々の状況やニーズに応じてきめ細かく支援します。

(4) 結婚・子育ての希望を叶え、こどもを安心して産み育てられる環境づくり

若い世代が結婚や子育てに夢を抱き、その希望が叶えられるよう、希望に応じた支援を進めます。

家庭や地域、職場において、子育てへの理解が深められるとともに、安心して、また、喜びを持ってこどもを産み育てることができるよう、子育てをみんなで支える社会づくりを進めます。

3 計画の体系

計画の体系		該当する計画			
		子ども・子育て支援事業計画	次世代育成支援行動計画	子どもの貧困の解消に向けた対策計画	子ども・若者計画
○ 基本目標					
○ 施策の方向					
I 全ての子どもが持つ権利の保障		子ども大綱 子どもの権利条約			
1 子どもが権利主体であることの社会全体での理解促進					
2 こどもの意見表明とその尊重					
II 子どもが健やかに育つための成長段階に応じた環境づくり					
1 妊娠前から妊娠期、出産、幼児期までの切れ目のない保健・医療等の提供					
2 幼児教育・保育の充実					
3 こどもの生きる力の育成					
4 こどもの自立と成長を支える環境の整備					
5 多様な遊びや体験活動、社会参画の推進					
6 居場所づくりの推進					
III きめ細やかな対応が必要な子どもへの支援					
1 児童虐待の防止					
2 社会的擁護の推進					
3 貧困の状況にある子どもへの支援					
4 ひとり親家庭への自立支援の推進					
5 障がいのある子ども等への支援					
6 不登校やいじめ、ひきこもり等に対する取組の推進					
7 ヤングケアラーへの支援					
IV 結婚・子育ての希望を叶え、子どもを安心して産み育てられる環境づくり					
1 次代の親の育成					
2 子育て家庭への経済的支援の推進					
3 男女ともに仕事と子育てを両立できる環境づくり					
4 地域、家庭で子どもを育む環境づくり					